

神戈陵を渡る風2

令和4年度 川辺高校 校長通信 第068号(通算)

令和4年9月9日(金)発行

いよいよ明日は、第75回 神戈陵祭 体育祭です。「コロナに負けるな」の気持ちで、開催に向けて準備を行ってきました。多くの辺高生にとって、かけがえのない日になることを祈っています。9月も猛暑が続いています。健康管理に十分注意して、ベストコンディションで体育祭に挑みましょう。そして、楽しみましょう。また、保護者の皆様も生徒たちの姿を楽しみにして下さい。

二十四節気 処暑

8月23日~9月7日頃

処暑(しよしよ)とは、厳しい暑さの峠を越した頃です。朝夕には涼しい風が吹き、心地よい虫の声が聞こえてきます。暑さが和らぎ、穀物が実り始めますが、同時に台風季節の到来でもあります。

旬のもの

花 木槿(むくげ)



朝に開いて、夜にはしぼんでしまうことから、「槿花一朝の夢」といった成句も存在するほど、はかなく涼やかな花とされています。木槿は韓国の国花としても知られています。



☆ ← 校内のイチヨウの木に空蟬(うつせみ)を見つけました。夏の終わりを感じ、なんとなく切ない気持ちになりました。☆

二十四節気 白露

9月8日~9月22日頃

白露(はくろ)とは、夜中に大気が冷え、草花や木に朝露が宿りはじめる頃。降りた露は光り、白い粒のように見えます。日中の暑さも和らぎはじめ、だんだんと秋の気配が深まっています。

旬のもの

行事 中秋の名月(ちゅうしゅうのめいげつ)



旧暦の8月15日は満月にあたり、「中秋の名月」または「十五夜」と呼びます。ちょうど里芋の収穫時期でもあるので「芋名月」とも呼ばれます。



月見団子やすずきをお供えますが、地域によっては芋や栗も供えられます。

今年は9月10日が「十五夜」です。つまり、体育祭の夜が「中秋の名月」となります。

祭の夜が「中秋の名月」となります。

【十五夜ソラヨイ】



薩摩半島内陸部の知覧町で見られる十五夜行事です。子供たちが藁の蓑笠を着け、「ソラヨイ、ソラヨイ」と歌いながら、

四股を踏むような仕種で踊ります。月と大地に感謝し、豊作を願う行事です。また、相撲の原型とも言われます。(写真は黎明館で撮影)

体育祭に向けた準備は着々と進行



パネル製作の様子



応援団の練習風景

体育祭当日の応援団やパネルが楽しみです。

8月28日の早朝、PTA奉仕作業が行われました。多くの参加ありがとうございました。綺麗になり、無事体育祭を迎えられそうです。作業中の写真がなくすみません。



↑夕日に映える曼珠沙華(彼岸花)

8月28日(日)に岩屋公園に行ってきました。磨崖仏の展望台周辺には、彼岸花が咲きはじめていました。秋は、もうそこまで来ています。

突然QUIZ(クイズ)第五弾

① これは何の実?



② これも何の実?少し黄色くなってます。



③ ちょっと小さいけど、これは何の実?



これらの①～③の木の実は、本校の校庭周辺にある樹木に生っている実です。それぞれの木の名前を考えてみましょう。カタカナの呼び方が一般的かもしれませんが漢字で考えてみませんか。ちょっと難しいかも?

- ① ○○の木の実
- ② ○○の木の実
- ③ ○木の実

○○に入るのは漢字です。正解は次週号!!